

総括質疑

〔政和会〕

高橋 克己 委員



○有害鳥獣対策について

質疑 捕獲後の処理はどのようになっているか伺う。

答弁 ほとんどが埋設処理されている。

質疑 ジビエとしての有効利用はできないのか。

答弁 処理施設の問題などがあり、非常にハードルが高い。

質疑 大仙市協和に処理施設があり商品化が可能だが、商品として出てこない理由について把握しているか。

答弁 本市で捕獲したイノシシを当該施設で処理可能かは把握していない。

質疑 震災の影響でイノシシからセシウムが検出されたため、県が流通を止めているが、ジビエとし

て利用できるよう、市が関わって安全性を確保するべきではないか。

答弁 市としても、県と連携して進めていきたい。

○ビジネス支援センター事業について

質疑 4年目を迎えるが、継続に向け、どのような検証がなされるのか伺う。

答弁 具体的な数字を基にした評価に、数値以外の評価を加え、年内中に総合的に判断する。

質疑 当局での検証前に、検証項目やチェックシートを議会に提示していただきたい。

答弁 可能な際には開示したい。○がっちりかたくみ観光連携事業について

質疑 ゆざわに泊まろうキャンペーン終了後の市内宿泊者の動向について伺う。

答弁 県の宿泊助成事業や工事関係者の宿泊により、令和2、3年は前年を上回っている。

質疑 県民割クーポンを市内で使用していただくため、市内限定の宿泊クーポンを独自に発行することは考えていないか。

答弁 担当課で協議している。

質疑 外国人の往来緩和でインバウンドの増加が見込まれる。積極的な施策を考えるべきではないか。

答弁 市内の在日外国人を対象とした観光体験ツアーを行った。今後の取り組みに反映していく。

○基金運用報告書・湯沢市奨学金基金について

質疑 奨学金の申込者数、貸与者数について伺う。

答弁 令和3年度は8名の申し込みがあり、新規に8名に貸与を決定した。

質疑 ふるさと納税を活用して奨学金基金の充実を図る考えはないか。

答弁 基金の積み増しという考えもあるが、さまざまなことを検討していく必要があると考えている。

〔湯沢政策研究会〕

藤田 健志 委員



○ふるさと納税について

質疑 今後、企業版ふるさと納税制度の活用を検討するところだが、具体策を伺う。

答弁 国へのさまざまな申請手続きを進めている段階で、詳細は検討中である。当市にゆかりのある企業に向け、共感していただけるよう働きかける。

質疑 今後、寄附総額を増加させることは、地域の経済効果も期待でき、市民サービスの向上にも繋がるなど利点があると思うが、市長の考えを伺う。

答弁 ふるさと納税を市の財源として活用する際のルールがあるため、その範囲内で可能な対応をしていく。